

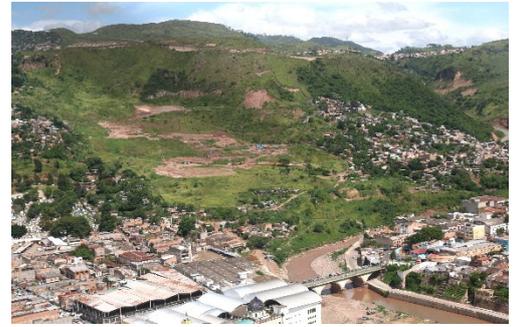
2026年日本地理学会春季学術大会シンポジウムⅢ <公開>



海外での災害研究 Disaster Research Abroad by Japanese Geographers



- 日時 2026年3月26日 (木) 13:00~16:00
- 会場 2026年日本地理学会春季学術大会第2会場
(外濠校舎3階S305教室)
法政大学市ヶ谷キャンパス
〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1
- 主催 日本地理学会災害対応委員会
- オーガナイザー
田中 靖・松多信尚・堀 和明・小田隆史



13:00-13:10 田中 靖 (駒澤大)・松多信尚 (岡山大)・
堀 和明 (東北大)・小田隆史 (東京大) : **趣旨説明**

13:10-13:30 山野博哉 (東京大)・茅根 創 (東京大) :
環礁州島からなる島嶼国における気候変動影響と適応策
13:30-13:50 池口明子 (横浜国立大)・赤坂郁美 (専修大)
・川瀬久美子 (愛媛大) : **小規模金採掘地域の複合災害**

13:50-14:10 木口雅司 (東京大) : **ベンガルデルタの水害と社会水文学の視点**

14:10-14:30 佐藤 剛 (東京都市大)・南谷太一 (国際協力機構) : **JICAの防災事業に地
理学の知見を活かすーホンジュラスにおける土砂災害を減らすためにー**

--- 14:30-14:40 休憩 ---

14:40-15:00 伊藤千尋 (九州大) : **不確実性とともにある生を考える：ザンビア農村部に
おける社会・生態的变化と生活実践**

15:00-15:20 鈴木康弘 (名古屋大) : **モンゴルにおけるハザードと防災に関する国際共同
研究**

15:20-15:40 **コメント** : 宮本真二 (岡山理科大)・小田隆史 (東京大)

15:40-16:00 **総合討論**



公開シンポジウムにのみ参加される非会員は無料です。

参加登録：会員・非会員を問わず全ての学会参加者は事前参加登録をお願いします。